

令和7年2月

人権一口講座



「かけはしウィークの感想と文化祭のご案内」

去る十一月十一日(月)～十一月二十二日(金)に、「かけはしウィーク」と題し、ふれあい文化センターと本荘小・春竹小・江原中が連携して様々な催しを行いました。その中で、新たな取り組みについてご報告させていただきます。

ここ数年は、コロナの影響もあり、講演会の開催を中心に作品展示などを行っていましたが、皆さんとともに楽しめる内容にできたらという思いから、新しい試みとして、今年は、「職員皆が出演する出し物」と、「eスポーツ体験」を企画しました。

はじめに、今年から講演会の前にミニ講座として始めた「みんなで歌おう」のコーナーでは、まず「火の国旅情」を歌いました。二曲目は、そのメロディーに合わせて館長が作詞した「(かえうた版)ふれあい旅情」を初披露しました。モニターに映る歌詞を見ながら、参加者の皆さんには上手に、また、楽しく歌っていただくことができました。三曲目は「川の流れのように」を皆さんと歌いました。

司会、指揮、伴奏は職員で行いました。館長の巧みなエアサックス(最後までサックスを本当に吹いていると思われる方もおられました!)、職員Aによる初々しい指揮、そして、職員Bの熟練のギター。最後は館長と職員Aのヒゲダンスで皆さんに笑っていただき、こちらも大変嬉しく思いました。

「eスポーツ体験」は頭や手先を使い、認知向上にも効果がある大人気のテレビゲームのようなもので、はじめて触れられる方にも楽しんでいただけたように思います。たくさんの方から「楽しかった」「またやってほしい」などご褒美がたいお言葉をいただき、調子に乗り、次回はどんなことをしようかと話し合っております。

さて、いよいよ二月七日(金)、八日(土)は文化祭です。この一年間の当館での学習の成果を発表し、笑顔あふれる楽しい時間に、そして、より一層の人権尊重の心が広がればいいなと思っております。当館職員も、準備、進行等、一生懸命頑張りますので、皆さん、奮ってご参加ください。

今後とも、地域の皆さんのふれあいや交流を大切に、繋がりが深まるような活動に取り組んでまいりますので、皆さんのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



(写真は参加者の方からいただきました)

(熊本市ふれあい文化センター広報紙「かけはし」令和7年2月号より)

短いメッセージ

他の人との「違い」は「間違い」じゃない
自分らしく生きていこう

熊本市・熊本市教育委員会・熊本市人権啓発市民協議会のカレンダー 二岡中学校 3年 山川 香斗さん(令和5年度の作品より)